

■源氏物語講座

八宮の不遇な半生 ～東宮候補からの転居と世間の片隅での生活～

日 時:5月30日(土) 13:30～15:00
講 師:伊井 春樹(当館名誉館長)
会 場:研修室1・2

北方の死と邸宅の焼失による宇治への転居 ～八宮と二人の姫君～

日 時:8月1日(土) 13:30～15:00
講 師:伊井 春樹(当館名誉館長)
会 場:研修室1・2

薫と八宮との親交 ～宇治に通って仏道の教えを受ける～

日 時:9月26日(土) 13:30～15:00
講 師:伊井 春樹(当館名誉館長)
会 場:研修室1・2

■歴史講座

戦国の土佐大名と南予

日 時:5月17日(日) 13:30～15:00
講 師:山内 治朋(当館学芸員)
会 場:研修室1・2

宇和島鉄道の誕生 ～予土線の歴史を振り返る～

日 時:9月13日(日) 13:30～15:00
講 師:平井 誠(当館学芸員)
会 場:研修室1・2

■古文書講座

卯之町商家末光家文書を読み解く -葬・婚・歳時、そして商い-①

日 時:5月24日(日) 13:30～15:00
講 師:安永 純子(当館学芸員)
会 場:研修室1・2

卯之町商家末光家文書を読み解く -葬・婚・歳時、そして商い-②

日 時:6月28日(日) 13:30～15:00
講 師:安永 純子(当館学芸員)
会 場:研修室1・2

■考古講座

弥生石器と瀬戸内社会

日 時:5月10日(日) 13:30～15:00
講 師:乗松 真也氏((公財)愛媛県埋蔵文化財センター)
会 場:多目的ホール

近代における砥部焼の発展

日 時:8月2日(日) 13:30～15:00
講 師:榎林 啓介氏(愛媛大学社会共創学部准教授)
会 場:多目的ホール

■民俗講座

大洲の絵馬について

日 時:5月9日(土) 13:30～15:00
講 師:白石 尚寛氏(大洲市立博物館副館長)
横井 蒼大(当館学芸員)
会 場:多目的ホール

民俗学者・宮本常一がみた南予の風景

日 時:9月27日(日) 13:30～15:00
講 師:高木 泰伸氏(新居浜工業高等専門学校非常勤講師)
会 場:多目的ホール

■体験講座

ようかいむら立版古づくり

日 時:5月10日(日) 13:30～14:30
講 師:たかい よしかず氏
会 場:研修室1・2
定 員:30名
材料費:500円

西條誌を歩く～兎野山の逆様川と藤野石の止呂峡～

日 時:6月20日(土) 9:30～17:30(予定)
講 師:井上 淳(当館学芸員)
会 場:西条市兎之山、西条市藤野石
参加費:7000円～9000円程度



受講時のお願い ▶ 講座の写真撮影、録画・録音をご遠慮ください。

申込方法 ▶ 当館HPの講座申込フォーム・お電話からお申し込みください。

お問い合わせ ▶ 企画普及グループ・歴史文化講座係 TEL (0894) 62-6222 FAX (0894) 62-6161

展示スケジュール 2026.4-2027.3

Table with exhibition dates and titles. Includes '特別展 絵本作家・たかいよしかずのハッピーワールド in EHIME' (Apr 18 - Jun 14) and '特別展 伊予松山城 -城郭・御殿・城下町-' (Sep 19 - Nov 23).

ご利用案内

Table with opening hours (9:00-17:30), closed days (Mondays), and admission fees for permanent and special exhibitions.

Museum Calendar 2026.4-6

Calendar grid for April, May, and June 2026, marking events, closed days, and temporary closures.

Museum logo and contact information for Ehime Museum of History and Culture, including website and phone numbers.

愛媛県歴史文化博物館 No.125 歴博だより Museum of EHIME History and Culture News



絵本作家 たかいよしかずの ハッピーワールド

YOSHIKAZU TAKAI HAPPY WORLD 2026年 4月18日土 ▶ 6月14日日

主催: 愛媛県歴史文化博物館 協力: 株式会社京田クリエイション... 企画協力: West Glen Associates

歴史

はやかわながまさしよじょう かとうよしあきあて
早川長政書状(加藤嘉明宛)

年代:慶長2(1597)年10月26日
法量:30.0cm×49.0cm
所蔵:当館蔵



慶長の役の軍目付早川長政から加藤嘉明へ宛てた書状。嘉明と藤堂高虎の不仲の発端にまつわる内容です。

水軍を率いた2人は、慶長2(1597)年7月15・16日の漆川梁海戦で勝利に貢献し、翌8月に豊臣秀吉から2人とも戦功を認められます。しかし、現地での具体的な評価は、高虎が「一番」と認定・称賛されたのに対し、嘉明は規律違反や非礼を非難・叱責されるという、対照的な評価になっていました。

これに対し嘉明は、高虎が秀吉へ戦功を勝手に直接注進したとして、軍目付の早川長政・竹中重利や阿波の蜂須賀家政へ告発・非難し、巻き返しを図ります。本書状は、その時の早川からの返書です。

早川の見解は、戦闘の実態は奉行衆が見たままを注進するはずで、自分も同様に見たままを確かに上申するつもりだとし、特段問題視せず粛々と対応しているように見受けられます。竹中や蜂須賀の返書では、嘉明の告発に一定の理解を示しながら、政権の公正な評価があるはずとして嘉明をなだめ諭しており、対応の違いが彼らの性格や距離感を表しているかのようで、興味深いところでした。

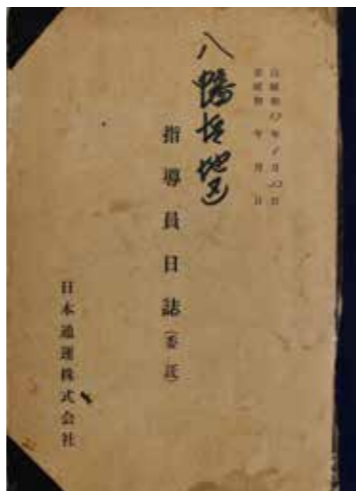
最終的に翌年に2人とも加増されますが、海戦直後の具体的な評価が見直された様子はなく、長い確執を生みました。関ヶ原合戦後に2人が伊予を折半した時には協定を結びましたが、互いに警戒し、あわや衝突という事件も起きました。本書状は、2人の不和の始まりとされる出来事を、生々しく伝えています。

(専門学芸員 山内 治朗)

民俗

八幡浜地区指導員日誌(委託)

使用地:八幡浜市
年代:昭和37(1962)~昭和40(1965)年
法量:縦25.6cm 横18.1cm
所蔵:当館蔵



本資料は八幡浜市の助産師が、日本通運株式会社八幡浜営業所より委託された受胎調節実施指導について、社員家族への指導を記録した日誌です。助産師とは、妊娠から出産、産後の育児に至るまで母子の健康を支える専門職であり、かつては「産婆」や「助産婦」と称されました。その名の通り「助産」に加えて、避妊することで妊娠出産を人工的にコントロールする受胎調節指導も重要な業務です。

昭和27(1952)年の優生保護法(現在の母体保護法)の改正により受胎調節実地指導員制度が誕生し、認定講習を受けた助産師、保健師、看護師は受胎調節実地指導員として、自治体や企業からの委託を受けて各家庭を訪問し、家族計画のための指導を行いました。

日誌を見ると、この助産師は徒歩やバスを使って、1日に1~4軒のペースで33軒の担当世帯を定期的に訪問しています。事前に葉書で訪問日時を知らせ、担当家庭を訪ねて各家族の事情に合わせて指導を行っていました。日誌からは、家族構成や健康状態について助産師が話を聞き、親身になって相談にのり、必要な避妊方法を提案して、避妊器具を頒布していた様子がわかります。特に避妊器具と薬品の頒布は、対象者からは大変喜ばれました。

助産師は受胎調節の指導に加えて、子どもの成長や更年期の悩みにも耳を傾け、対象者の女性やその家族との間で信頼関係を築くことがわかります。本資料は受胎調節指導の実態を明らかにする貴重な資料といえます。

(専門学芸員 松井 寿)

※「八幡浜地区指導員日誌(委託)」は令和8年3月刊行の「愛媛県歴史文化博物館資料目録第34集 愛媛の助産師資料目録」に収録しています。

特別展

IN EHIME
絵本作家
たかいよしかずの
ハッピーワールド

YOSHIKAZU TAKAI
HAPPY WORLD

2026年4月18日(土) ▶ 6月14日(日)
9:00 ~ 17:30 (入場は17:00まで)

休館日:4月20日(月)、27日(月)、5月7日(木)、11日(月)18日(月)、25日(月)、6月2日(火)、8日(月)

会場内
撮影OK
※フラッシュ、三脚等の
利用は不可

「くろくまくん」シリーズや「ようかいむら」シリーズなど、100冊以上の絵本を出版しているたかいよしかずさん。キャラクター、装丁、挿絵を担当する「怪談レストラン」シリーズや、「ともだちのつくりかた」など「生きる力が身につく本」シリーズも人気です。また、絵本制作のみならず、明治「マーブルチョコレート」のキャラクター「マーブルわんちゃん」や、「びあ」、大阪府大阪市千日前商店街、兵庫県西宮市、高知県四万十町など、多くのキャラクター・デザインも手がけています。本展では、絵本などに描かれた作品の数々をはじめ、ポーロニヤ国際絵本原画展入選作品、作者の手による「ようかいむら」シリーズなどの立体作品、キャラクターに関連したパネル、普段は見ることのない創作ノートなどを展示します。「ハッピークリエイター」として、見た人を元気にする作品作りをモットーとする作者の「ハッピー・ワールド」をお楽しみください。

関連イベント

たかいよしかず
ライブペインティング

ハッピークリエイターたかいよしかずさんが、楽しく元気になる作品を描きます。

5月9日(土) 13:30 ~ 14:30
(申込不要・観覧無料)

たかいよしかず
ギャラリートーク

展示室をまわりながら、見る人にハッピーを届けるお仕事のみつをお話します!

5月10日(日) 10:30 ~ (申込不要)
※特別展観覧券が必要です。

要申込
先着

体験講座

たかいよしかず
ようかいむら立版古づくり

かわいいキャラクターに色をぬって、組み立てて、オリジナルの立版古をつくらう!

5月10日(日) 13:30 ~ 14:30
※当館HP (https://i-rekihaku.jp) から申込みください。

定員:30名
材料費:500円

たかいよしかず
サイン会

5月9日(土)、10日(日)
14:30 ~ 15:30

※サイン会は特設ショップにて絵本及び書籍購入者限定です。

えひめにいそいな「ようかい」
キャラクター大募集!

えひめにはこんな「ようかい」がかくれ住んでいるかも!?をテーマにオリジナルキャラクターを募集します。「ようかい」を自由に考えて応募しよう。たかいよしかずさんと歴博スタッフが優秀作品を選定します。

※応募方法など詳しい内容は博物館ホームページにてご確認ください。

会期中
毎日開催
ようかいむら
クイズ&スタンプラリー

展示室に仕掛けられたクイズを探して挑戦しながら、スタンプをあつめよう!

※特別展観覧券が必要です。

会期中の
土・日・祝日
れきはくワークショップ
10:00 ~ 11:30 / 13:00 ~ 15:00

「ようかいむらサコッシュをつくらう」
●材料費:700円

「光る・ようかいライトをつくらう」
●材料費:500円

観覧料

- 大人(高校生以上) 1,200円(900円)
- 65歳以上 800円(600円)
- 小中学生 600円(500円)

※未就学児無料 ※()内は20名以上の団体料金
※特別展観覧券で常設展・新常設展もご覧いただけます。

GW イベント

5/2~5
土 火・祝
よろい武者に
へんしん

定員
各日先着 50名
参加費
常設観覧券が必要

5/2~6
土 水・振
かぶとを
つくらう

参加費
650円
(友の会会員は
1回のみ600円)
<材料がなくなり次第終了>

5/2
土
手品師・黒川遼氏による
マジックワークショップ
昔の手品を学んで技術を習得!?

定員
各回 15名
参加費
1,000円
※事前申し込み

5/4
月・祝
歴博に謎の変面師登場!
& 黒川遼氏マジックショー

定員
各回 290名
参加費
300円
※事前申し込み

5/6
水・振
サーカスアーティスト
松葉川健一氏による
大道芸&ジャグリングショー

定員
各回 290名
※事前申し込み

詳しくはHPを
ご覧ください

